

次の編集長時代のイン
タビューでエリーさんは
「なぜ衝動買いをするの
か」を語っていました。
「羽目を外せる瞬間です
かね。みんな大人になっ
ちゃうと、羽目外せない
じゃないですか。会議出
ないとか会社行かないと
か、衝動的なことではで
きないですよ。衝動買いは
だれにも迷惑かけない。
大人の衝動のはけ口って
いうか。欲望の解放区」
面白いのは衝動買いし
ても、捨てられないそう
です。断捨離した後悔し
たことがあって、倉庫ま
で借りているとか。分か
ります。捨てると、菊池
桃子の歌のように「もう
あえないかもしれない」
と悲しく思います。使
わなくても、買った物の
記憶は人生の一部です
からね。

■世の中への希望「な
いかな」
こうして縁から一度
飲みに行ったことがあ
ります。その時、詳しい内
容を忘れましたが、ある
やりとりの中で「中村さ
んは世の中に希望を抱
いているんですね。私はな
いかな」という発言をし
ていたことが忘れられ
ません。深刻な感じでは
なく、そもそも「世界は
虚無的で、自分なりに自
由に参加していこう」と
いう意味ぐらいだったの
か。久しぶりにエリーさ
んのイベントに出て、改
めて真意を聞いてみたか
ったですね（絶対に忘れ
ていそつですけど）

連載が決まった後にイ
ンタビューし、「人生の
目的」について聞いてい
ました。すると「いやー、
死なないようにするって
ことですよ。健康にも交
通安全にも気をつけてい
ますよ。青汁を飲み、玄
米も食べています」と答
えていました。サンデー
毎日の文章をまねて、哀
悼の意を表します。「エ
リーさん、約束を守って
よお。まだ早すぎますよ
お」

（編集委員 中村直文）